

第3回段丘林プロジェクト会議（会議録）

■開催日 平成30年7月5日（木）15：00～

■場 所 役場3階 中会議室

■決定事項 ①8月27日（月）18：00～ 竹を活用したイベント
19：00～ 高森町の段丘林を考えるワーキング
（会場；ホテルパーク）

■記 録 [記録係] 筍徹（松下徹）、山登明美（新井麻美）

①前回調査の振り返り

前回会議録（アンケートまとめ）を参考に段丘林調査の振り返りを実施。

②高森町の段丘林を考えるワーキング

内容は事業の説明と参加者が抱える山林に関する不安や課題の聞き取り。その後、高森町の山林の未来予想図を作成。プロジェクトの中で作成する段丘林ビジョンをたたき台とし全員で高森町の山林について考える。

→ワーキングだけでなく前座でイベントができるとうい。イベントには多くの方に参加してもらい、その流れでワーキングができるとうい内容のある話ができるのでは。イベント内容は段丘林の問題にもなっている竹を使った内容で実施できるとうい。（流しそうめんや竹細工）また、会場は福祉センターなどの室内ではなく、段丘林を身近に感じることができる野外の方がよい。（ホテルパーク）

→ワーキングを実施するにあたり、本プロジェクトをはじめ3つのプロジェクトがやっていることを町民にお知らせする必要がある。ある程度内容を理解してもらったうえでワーキングの参加を呼びかけなくては参加者を募ることは難しい。

※8月8日発行の広報で3プロジェクトを紹介する。本プロジェクトの紹介と併せてワーキング参加のお知らせ（町民の皆さんへ）をする。一般参加の呼びかけだけでは弱いためキーマンとなる人・企業や団体等には別途連絡し参加をお願いします。ワーキングに参加しなくても意見等を受け付けられる仕組みも併せて検討する。参加の締め切りは8月20日とする。

→参加を呼び掛けるキーマン（一般公募を除く）

城坂竹林整備地権者、区や地元関係者（景観計画策定委員、住民協定関係者）、若者（特命係、信大）、エコプロジェクトメンバー（商工会）、町内企業（神稲建設、飯田建設）、有識者（南信州地域振興局林務課、森林組合）、

※マスコミ、観光関係者

→詳細は次回プロジェクト会議までに計画案を作成する。（リーダー）

③段丘林ビジョンの作成

2グループに分かれ段丘林ビジョンを作成。現時点では現実的か非現実的かは考えずそれぞれがイメージする理想の形を記入しグループごと発表。

→次回プロジェクト会議までに2つのイメージを融合した段丘林ビジョンを作成する。(リーダー)

④その他

今回段丘林に関する意見を広く町民から聴取する予定だが町民アンケート等すでに寄せられている意見もある。該当するデータを吸い上げ反映できるとよい。

→該当する項目を拾い内容を確認する。

⑤今後の予定

7月20日(金) 第4回段丘林プロジェクト会議

8月8日(水) 広報にてワーキング参加募集

8月20日(月) ワーキング参加募集締め切り

8月27日(月) 高森町の段丘林を考えるワーキング

～10月末 町長に提案

～3月末 町長に提案(最終)

